

## 平成30年度第4回南丹市社会教育委員会議 会議録

日時 平成31年1月30日（水）午後3時45分～午後5時15分

場所 南丹市役所 2号庁舎 3階 301会議室

出席者（順不同・敬称略）

教育委員 木村義二教育長、武田義史教育長職務代理者、高屋毅史、城戸貴子  
杉尾光明

社会教育委員 麻田健治、宇野 齊、岡島賢峰、大嶋久美子、北村友子、小南 仁、  
清水範子、冨田陽子、中野愛子

市事務局 中川教育次長、榑教育参事、福井教育総務課長、山内学校教育課長、  
湯浅課長補佐、村田学校給食共同調理場センター長、寺田社会教育課長、  
浅田課長補佐、森社会教育主事

傍聴人 0人

### 1. 開会

### 2. あいさつ 木村教育長

教育委員と社会教育委員の懇談会は初めてのこと。この場で交流をしていただき、お互いがどういう働きをしているのかを理解した中で、今後の南丹市の学校教育と社会教育の発展に協力いただきたい。

### 3. 自己紹介

### 4. 教育委員、社会教育委員の業務について

資料に沿って説明

### 5. 懇談

（社会教育委員）

- ・「南丹市スポーツ推進計画」策定した。スポーツの大きな道を作ってもらえた。
- ・トライアスロン大会を開催し、今年度は高校選手権も同時開催とした。ファクトリーツーリズムを南丹広域振興局と共催で開催した。大堰川ジョギング大会も1月27日に開催した。200名あまり参加をいただいた。
- ・南丹市ここにあり！を示したい。
- ・2021年関西マスターズゲームズを誘致した。実行委員会を立ち上げた。
- ・南丹市文化協会と連携をしながら市民が健康寿命を伸ばしていける事業の展開をした。

（社会教育委員）

- ・旧町に文化協会があり、1つにすることを試みたがうまく進まず、それぞれで活動を

している。会員も減ってきている。

- ・市文化協会として大きな取り組みはできていないが、市スポーツ協会と連携しスポーツと文化のマッチングをしていきたい。
- ・スポーツと足並みが揃えられるように頑張っていきたい。

(社会教育委員)

- ・地域との協働をよく言われるようになった。
- ・地域人材をもっと学校で活用できるような仕組みづくりが大事だと感じている。

(社会教育委員)

- ・南丹市女性会から選出された。女性会の会員数も減っている。会員増につなげるために色んな事業を展開している。
- ・地域でのつながりは大事だと感じている。

(社会教育委員)

- ・青少協の委員も兼ねている。小学6年生を対象とした「あいさつ運動標語作り」を毎年取り組んでいる。
- ・「あいさつ運動」を生徒会や児童会と連携して中学校ブロックで一緒に校門に立って行った。

(社会教育委員)

- ・趣味で吹奏楽を続けている。吹奏楽団は復団する者も多く60歳以上の団員が増えた。胡麻郷小学校の金管バンドの指導に行くこともある。文化とスポーツが合同で事業に取り組まれるのは良いことだと思う。
- ・放課後児童健全育成事業運営委員をしている。新小1年の申し込みが非常に多い。2～4年の申し込みも多い。低学年が1日学童で過ごすことに会議の中でいろんな意見をもらった。

(教育委員)

- ・各団体がいろんな取り組みをされているのを初めて知った。
- ・先日八木町内の学校を訪問した。地域の方から支援をしてもらい体験活動をしていることを知ることができた。
- ・地域、学校、社教と縦割りでなく、融合できるような取り組みを進めてもらいたい。

(教育委員)

- ・スポーツについて、「南丹市は〇〇」というスポーツが定着すればいいなと感じた。
- ・文化協会様々な垣根を取り、文化が交じり合っ次世代で活発な活動に繋がればいいなと思った。
- ・学校の中に高齢者が集う場ができれば、子どもたちの刺激にもなりよいのではないかと感じた。

(教育委員)

- ・知らない事ばかりで勉強になった。

- ・最近、外国人の患者が来られるが日本語を話される。教育委員会として外国籍の子ども日本語教育が必要ではないかと考える。

(社会教育委員)

- ・民生委員やボランティア活動をしている。個々の町での活動は充実しているが、それぞれが歩み寄れない。昔ながらの体制が続いている。それぞれの活動が市民のみなさんに浸透していない。

(社会教育委員)

- ・地域の役員をしている。学校との繋がりも色々考えている。
- ・70歳代以上が地域には多い。つながりも深い。元気な地域にどう変えていくかとても難しい。

(社会教育委員)

- ・高校として地域貢献がどれだけできるか身を持って感じている。
- ・クラブ活動が様々な人と関わることにより、緊張感を持って練習することで技術向上につながる总感觉している。
- ・スポーツ系のクラブで地域と関わるのがなかなかない。

(教育委員)

- ・この様な場を持ち、いい施策を考えていきたい。
- ・スポーツと文化の融合、良い話を聞かせていただいた。他の町ではない取り組みができると思う。
- ・元気な社会は元気な市に繋がる。町づくりは人づくり。人を作るのは教育だと思う。
- ・いろんな意見を交換しながら力が発揮できるようにしていきたい。

6 閉会 武田教育長職務代理者